



# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園  
園だよりNo. 4  
2024年7月24日

## 7月の聖句 「わたしは世の光である」

わたしは世の光である、  
わたしは暗闇の中を歩かずいのちの光を持っている  
ヨハネによる福音書8章12節～

わたしたちの多くは暗闇の中を前に進むことは出来ません。  
昔の人は星を道しるべに旅をしました。暗い夜道は不安と、恐怖で一ぱいです。  
しかし、道のかなたに灯りが燈るのを見ると安堵します。  
灯りで満たされたこの世界に生きる私たちは、闇の中で生活していません。  
それなのにこの世は闇だと思ふことが沢山あります。今の世界は不条理に満ちています。  
わたしは世の光と宣言したイエス様の光は、世界がどうあろうと決して消えることがない、  
わたしたちの進むべき道をいつも照らしてくださいませ。

チャプレン司祭 ピリポ越山健蔵

日本聖公会 北海道教区  
Diocese of Hokkaido Nippon Sei Ko Kai

## 北海道教区 150周年



歩み続けよ、福音の道を  
NSKK - HOKKAIDO since 1874

聖十字幼稚園は、キリスト教を伝える日本聖公会の幼稚園です。聖公会は、イングランド国教会の系統で、皆さんがよく知っている人では、エリザベス女王や黒船のペリー、アンパンマンのやなせたかしさん、学校では立教大学や神戸国際大学、聖路加国際大学など多数です。今年、聖公会が北海道函館に伝えられて150年目の節目の年になります。

7月15日(月)北大南門にある  
木(中)横キリスト教会に  
全国からたくさんの方が  
お祝いにかけつけました。



道内外や海外からも ゆかりのある聖職者の方々が  
列になって入場されました。中には聖十字幼稚園ゆかりの方をも  
いらっせいました。何十人もの司祭様たちの一番最後に入場したのは  
幼稚園の理事長でもある笹森田鶴先生です。

アジア初の女性主教の笹森先生。とってもしんどいけど、  
凛とした存在感で司式されていました。  
立教大学総長の西原先生が150年前、函館に  
聖公会が伝えられてからのお話をしてくれました。  
この大きな流れの中に岩見沢聖十字幼稚園も  
56年の歴史をつみあげてきたのです。感謝!

## 水の高低差に夢中です

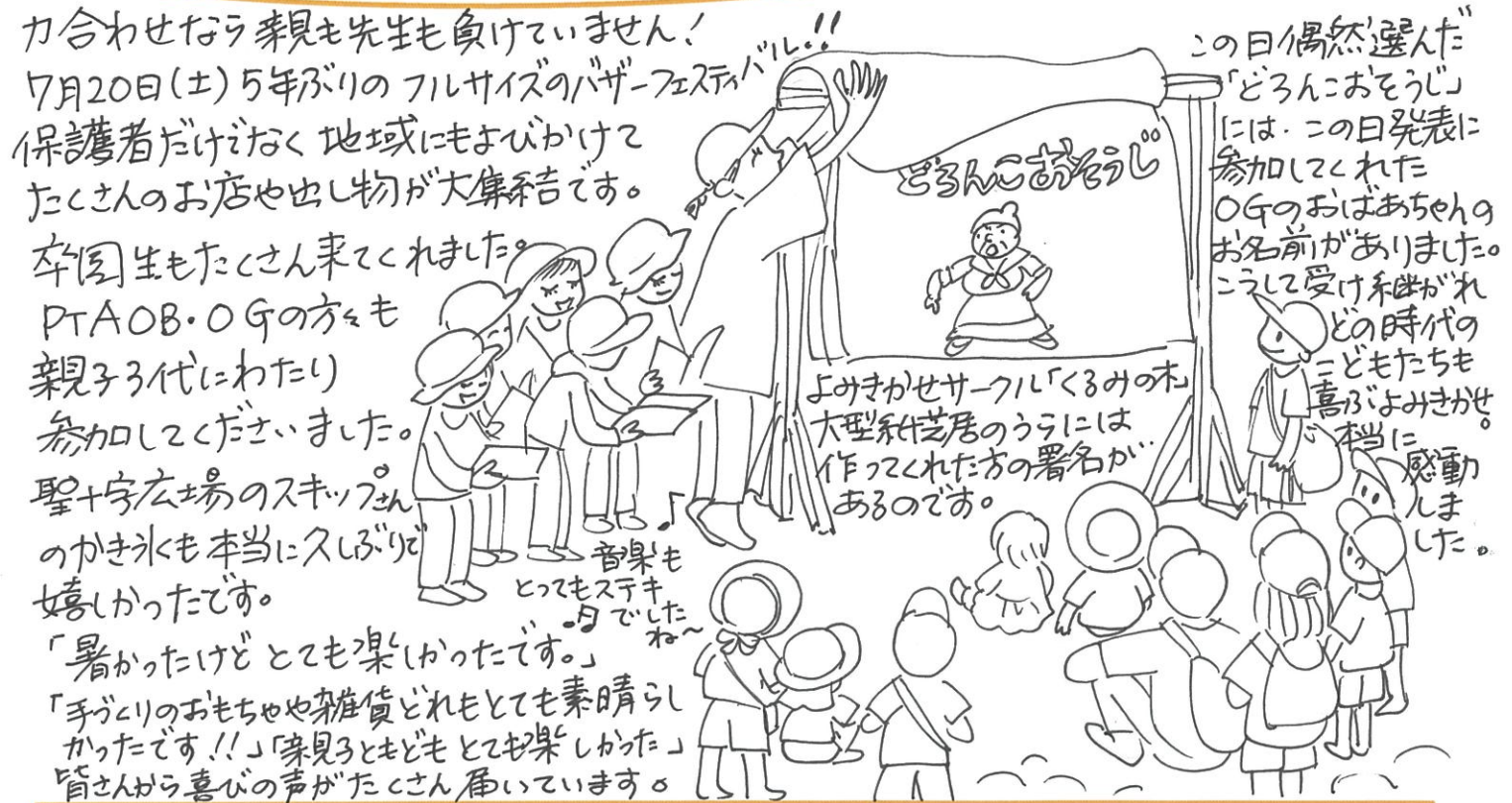


☆つるべタワー☆  
自慢の井戸をせめて  
おもしろくしよう。  
と、  
春に  
作った  
つるべ  
タワー  
(未完成)



夏の水遊びはサイコーですが、  
やっぱり、こに高低差が  
あると、とたんに  
水の動きが  
おもしろくなるん  
ですね!  
雨どいを組みあわせて  
どのおで流せるか  
みんながよびかけあつ  
かを合せて試しています。  
真剣な表情、  
腕から出す大声、  
また、笑語の多さ、  
ほれほれ  
します。

## 久々のバザーフェスティバルは大盛況!



カ合わせなら親も先生も負けていません!  
7月20日(土)5年ぶりのフルサイズのバザーフェスティバル!  
保護者だけでなく地域にもよびかけて  
たくさんのお店や出し物が大集結です。  
本国生もたくさん来てくれました。  
PTA・OB・OGの方々も  
親子3代にわたり  
参加してくださいました。  
聖十字広場のスキップの  
かき氷も本当に久しぶりで  
嬉しかったです。  
「暑かったけどとても楽しかったです。」  
「手づくりのおもちゃや雑貨どれもとても素晴らし  
かったです!!」「来見子と子どもとても楽しかった」  
皆さんから喜びの声がたくさん届いています。

この日偶然選んだ  
「どろんこおとうじ」  
には、この日発表に  
参加してくれた  
OGのおばあちゃん  
のお名前がありました。  
こうして受け継がれ  
どの時代の  
子どもたちも  
喜びよみませ  
る。本当に  
感動  
しました。

○以前、研修で幼児の水の事故について先生方みんな学びました。バシャバシャと苦しんでいたら気づきますが、小さい子はそっと静かに沈んでしまうと知り、ゾッとしました。今年は小学校に合わせて、長い夏休みになります。お父さんお母さんも、子どもたちも、毎日暑いと思いますが、どうか病気や事故なく元気でお過ごしください!  
○昨日、池田チャプレンにお会いしてきました。つかまって歩けるようになっていました。年長さんが書いてくれた寄せ書きと、先生たちからのこぶし焼きをとても喜んでくれました。さみしいお別れですが、池田先生が少しずつ回復されていることが、本当に嬉しかったです。